

第8弾

新たな暮らしのスタイルに向けた 環境整備と地域経済の活性化

～ 新型コロナウイルス感染症への緊急対応策 ～

補正
予算額

(一般会計)

431,275千円

 財源内訳 その他： 4,415千円
 一般財源： 426,860千円


緊急対応策(第8弾)の概要

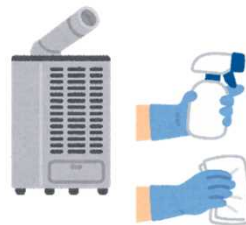
新型コロナウイルスとの共存を前提とした新たな暮らしのスタイルに向け、キャッシュレス決済のさらなる推進等を図るとともに、国の特別定額給付金の対象とならない新生児に対して独自の給付金を支給します。

社会的な環境の整備・地域経済の活性化

- ◆キャッシュレス決済の推進を図るため、導入を支援するとともにキャッシュレス決済時にポイント還元を実施します。
- ◆「伊丹の清酒」が日本遺産に認定されたことを記念し、市内観光(宿泊・日帰り)客を対象に、代金(宿泊費等)の一部を補助します。
- ◆市政に関する問い合わせに24時間対応するため、AIチャットボットの利用を継続します。

新たな暮らしのスタイルの確立・感染症対策他

- ◆国の特別定額給付金の対象とならない新生児に対して、独自の特別支援給付金を1人当たり5万円支給します。
- ◆感染症対策に配慮した避難所の生活環境改善に向け、スポットクーラーや大型ファン等を導入します。
- ◆芸術文化公演の再開を支援するため、施設の利用料を補助します。
- ◆市内17小学校区に設置されているスポーツクラブ21の活動を支援するため、消毒用エタノール等の感染症対策資材を支給します。



一般会計補正予算の事業

431,275千円

<財源内訳>

(単位:千円)

事業名	金額	財源内訳	
		その他	一般財源
(1) キャッシュレス決済ポイント還元事業	202,000	0	202,000
(2) 日本遺産認定記念「GoTo伊丹キャンペーン」事業	102,259	0	102,259
(3) AIチャットボット事業	2,794	1,265	1,529
(4) 新生児特別支援給付金事業	103,693	0	103,693
(5) 避難所における生活環境改善事業	11,671	0	11,671
(6) 芸術文化公演再開緊急支援事業	6,300	3,150	3,150
(7) スポーツ団体への感染症対策支援事業	2,558	0	2,558
合計	431,275	4,415	426,860

<繰越明許費>

新生児特別支援給付金事業

10,056千円

社会的な環境の整備・地域経済の活性化

◆キャッシュレス決済ポイント還元事業

【202,000千円】

- 店舗等での支払い時に現金を取り扱わない「キャッシュレス決済」を推進するため、店舗向け説明会や利用促進キャンペーンを行います。
- 市内店舗において、物品等の購入やサービスの利用の際にキャッシュレス決済を選択した場合、購入金額に応じて一定の割合で決済事業者が付与するポイントを、市独自に上乗せして還元することで、感染症の影響を受けて落ち込んだ個人消費を刺激し、市内経済の活性化を図ります。



【事業概要】

決済方法: QRコード決済

ポイント還元率: 購入金額の25% (上限5,000円)

対象店舗: 市内店舗 (一部店舗除く)

予算内訳: ポイント還元分 200,000千円

ポイント付与期間: 令和2年9月1日～9月30日

その他費用 (販促物作成) 2,000千円

◆日本遺産認定記念「Go To 伊丹キャンペーン」事業

【102,259千円】

- 国が実施する「Go To トラベルキャンペーン」にあわせ、市内観光・宿泊等の旅行商品を、旅行代理店・予約サイト経由や市内宿泊施設で直接購入した場合に要する代金 (宿泊費等) の一部を補助します。
- 令和2年6月に文化庁より日本遺産に認定された『伊丹諸白』と『灘の生一本』下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷のPRを合わせて行うことにより、市内の観光需要の活性化につなげます。



JAPAN HERITAGE

日本遺産

【事業概要】

対象: 市内観光、市内宿泊施設の利用者 (宿泊・日帰り等)

期間: 令和2年8月以降～令和3年3月31日※

※今後の感染状況又は国のGoToトラベルキャンペーンの動向により変更することがあります。

内容: 旅行会社・宿泊施設を通じて日帰り旅行・宿泊 (観光) 等を利用した場合に、代金の35%相当額を補助 (国・市合わせて70%を補助)



◆AIチャットボット事業

【2,794千円】

- 5月20日より開始したAIチャットボットによる感染症に関する市民への情報提供について、感染拡大の第2波を見据え、9月以降、年度末まで引き続き運用を延長します。

【事業概要】

期間: 令和2年9月1日～令和3年3月31日

内容: 市民がスマートフォン等を利用して感染症に関する情報を24時間いつでも入手可能。8月より、感染症以外の分野へ拡充予定。



【試行運用QRコード】

新たな暮らしのスタイルの確立・感染症対策他

◆新生児特別支援給付金事業

【103,693千円】

- 特別定額給付金の対象外となる新生児に対する独自の給付金により子育てを支援します。

【事業概要】

対象者:出生または転入により本市の住民基本台帳に記録された
令和2年4月28日～令和3年3月31日生まれの新生児で
申請時点で本市で在住

※転入は令和3年3月31日までの転入届提出分が対象

申請者:原則、本市に住民登録している対象者の母

給付金額:対象者1人につき5万円(1回限定)

申請方法:出生届または転入届の提出後、申請書を送付。
指定の金融機関口座に振込。



◆避難所における生活環境改善事業

【11,671千円】

- 市民が地震等でマスクを持参せずに避難される場合を想定し、避難者用マスクを備蓄します。また、避難所の換気対策及びマスク着用による熱中症対策として、大型ファン及びスポットクーラーを設置します。



【事業概要】

＜避難者用マスク備蓄＞ 2,431千円
大人用93,000枚
こども用10,000枚
計 103,000枚(7日分)

＜ファン・スポットクーラー＞ 9,240千円
スポットクーラー・大型ファンを設置
各2台×30か所(学校体育館等)

◆芸術文化公演再開緊急支援事業

【6,300千円】

- 適切な感染症対策を講じながら劇場・音楽堂で舞台芸術活動を再開する個人や団体の取組を支援するため、利用者が施設に支払う施設利用料の一部を助成します。



【事業概要】

対象:東リ いたみホール
(大ホール・舞台施設)
伊丹アイフォニックホール
(大ホール施設)

期間:令和2年7月1日～12月31日

内容:大ホール・舞台使用料の1/2を補助
※県・市補助分は個人・1団体あたり上限500千円/日

◆スポーツ団体への感染症対策事業

【2,558千円】

- 市内17小学校区に設置されているスポーツクラブ21が、学校施設等でのスポーツ活動をする際に必要となる感染症対策資材(消毒用エタノール)を支援します。

【事業概要】

対象:スポーツクラブ21(17団体)
内容:各団体に、市から一定量の消毒用エタノールを支給

